

(地域密着型) 特別養護老人ホーム櫻ホーム西神
(認知症対応型通所介護) デイサービスセンターさくらさく

令和4年度 第4回運営推進会議の議事内容について

日 時：令和 4年 10月 20日 (木)
時 間：10:00～11:00
開催場所：櫻ホーム西神 4F 多目的室
出席者：4ページ参照

1 ごあいさつ

参加者の自己紹介を行った後、施設長から「8月開催予定であった運営推進会議については、新型コロナウイルス感染症が施設内で発生したため、やむを得ず中止とさせていただいたことに対しお詫びを申し上げます。また、先般、地域で行っている運動会、防災訓練に参加させていただき、多くの学びを得ました。今後とも、地域に根ざした運営をしたいと考えているので、ご支援の程お願いします。」とのあいさつを行いました。

2 当施設での新型コロナウイルス感染経緯

8月13日に陽性が確認された。その後、同一ユニットのご入居者様10名に感染が確認されたが、8月29日をもって全員の療養が終了となりました。

ご入居者様、ご家族様、地域の皆様をはじめ、関係機関の皆様方には、多大なるご心配をおかけし心よりお詫び申し上げます（詳細については、資料のとおり。）。

なお、第4回目の新型コロナウイルスのワクチン接種については、8月15日、16日、22日、29日、9月14日に接種したことについて報告を行いました。

3 活動状況

(1) 櫻ホーム西神ご入居者の状況

特別養護老人ホームの稼働率については、4～9月の平均が95.5%になっています。例えば、9月初日は入居者が100名いるが、入院者が数名いたことから、稼働率としては100%を割っている状況です。

他施設と比べ、まだまだ入居待機者が少なく、比較的早期に入居できる施設ですが、その原因としては、まだまだ知名度が低いことも挙げられますので、施設の周知について、委員各位のご協力をお願いします。

(2) さくらさく利用者概要、稼働率

利用者の人員状況としては26人で、回数別利用人員、要介護度別利用者状況については、資料に記載のとおりです。

(3) 職員の動向（入退職状況）

資料に沿って説明を行いました。

(4) 事故・苦情詳細

ア 櫻ホーム西神

8、9月の事故(割合、場所、時間帯別)、ヒヤリハットの以下4点について資料に沿って説明を行いました。

なお、当施設の事故報告は、ハインリッヒの法則（1件の重大事故の裏には29件の軽微な事故と300件の怪我に至らない事故があり、1:29:300の法則と呼ばれ

ることもあります。)に基づき、軽微な事故をも対象としていることから、他施設と比べ多いと思いますが、事故防止の観点からこのような数字になっていることをご理解願います。

(ア) 割合

8月、9月の事故の割合は転倒事故が多かったです。

(イ) 場所

居室が一番多かったため、本人の靴や福祉用具の整理等の居室の環境整備が必要だと思われます。

(ウ) 時間帯別

1時、7時、12時、14時、17時が多発しており、夜中に関してはトイレで起きてこられた入居者の事故が多かったと報告しました。

(エ) ヒヤリハット

昨年から比べると、積極的に報告書を提出している傾向にあると報告しました。

イ さくらさく

8月9月と各1件ずつの合計2点ありました。

8月は送迎時の事故、9月は車椅子からのずり落ちとなっています。

(5) 研修・取り組み・イベント活動内容報告

ア 特養

資料の写真を参照しながら、9月25日に開催された敬老会やユニットでのレクリエーションの開催についてご様子の説明を行いました。

喀痰吸引研修を実施したことを報告しました。

イ さくらさく

現在は主に運動レクリエーションを実施し、心身共にリフレッシュしてもらっている。今月はデイサービスの運動会の開催を考えている。今月の21日にさくらCaféの開催を行うことを報告しました。

(6) ホームページのリニューアル

ホームページ画面を参照しながら、お知らせ、ブログの紹介を行いました。

ホームページでは職員募集やタイムリーに施設の情報発信を行っていることを報告を行いました。

4 主な活動状況に係る評価及び要望・助言等

(1) 小川会長

2点質問をさせていただきます。①前回の施設内感染時は、職員からだったが、今回は入居者からであったとの報告だが、感染経路はどうだったのか。また、前回の感染からの対策がみえてこない。②新型コロナウイルス感染症については、第何波とニュースで報道していますが、今回、新型コロナウイルス感染症のワクチンを接種していたにも関わらず、なぜ感染したのかご回答願いたいです。

【事務局長回答】

1点目のご質問について、前回は、神戸市保健所（神戸市西保健センター）の方が来られ状況確認を行っています。保健所の対応としては、「新型コロナウイルス感染症については、どこから侵入してもおかしくない状況です。状況から考えれば、職員から持ちこんだとも考えられますが、あえて疫学調査（感染経路について検証がなかった）をしなかった。」という経緯があります。

今回についても、神戸市保健所（神戸市西保健センター）からは、いつ感染してもおかしくない状況とご意見いただき、感染経路の調査の実施についての指示はなかった。面会を制限している中、今回も職員が新型コロナウイルスを持って

入った可能性が高いと思われます。しかし、神戸市保健所（神戸市西保健センター）からは、「多くの高齢者施設でクラスターが発生し、中には施設内全体に感染者が拡大し死亡者が出ているところもある中、1つのユニットで収束したことで入院先が確保出来ない状況下において施設で対応し死亡者を出さなかったことは、前回の教訓が生かされていた。」との評価をいただきました。さらに、感染症対策を進め対応していく所存なので、ご理解をお願いします。

2点目のご質問については、新型コロナウイルス感染症のワクチンについては、ワクチンを接種して免疫がつくまでに1~2週間程度かかり、免疫がついても発症予防効果は100%ではありません。発症した場合に、重症化予防効果は比較的高く保たれていると報告されています。どちらかと言うと、重症化予防効果が優れているように考えています。ご理解をお願いします。

(2) 福永委員長

ア 8月13日~19日での新型コロナウイルス感染症の収束は、称賛にあたいすると思います。また、重症化の方も出なかったことは、よかったと思われます。もっと発信してもよいのではと考えますが如何ですか。

【事務局長回答】ありがとうございます。今回の新型コロナウイルス感染症の状況については、ホームページに載せ発信しているところです。しかし、神戸市保健所（神戸市西保健センター）からの情報ですが、「多くの高齢者施設で新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生している中、ホームページに情報を掲載して公表している施設は少なく、他施設であるが全施設内でクラスターが発生し、死亡者を出しているにもかかわらず、公表していない状況であり、このように悪い情報をあえて公表することは、賞賛に値する。」とのコメントをいただいているところです。今後とも、地域に愛される施設を目指して、対応したいと考えていますので、ご理解とご協力をお願いします。

イ ショートステイの需要が高いようですが、櫻ホーム西神では要介護度3以上の方にショートステイを行っているのですか。

【施設長回答】櫻ホーム西神では、ショート専用居室は無いが、空床利用のかたちでショートステイを実施しています。先ほどの説明で施設の稼働率が95%なので、毎日5床はあいていることとなります。要介護度3については、入居要件なので、ショートステイについては、関係なく、要支援者の方でも利用できます。ショートステイの利用については、担当の長田に連絡して欲しいです。

ウ 在宅においては、新型コロナウイルス感染により、外出できないことにより、運動不足→ADLの低下が報告されていますが、櫻ホーム西神では、どのように対応していますか。

【施設長回答】西区の施設長会議においても、ADL低下の問題が提起されている。当施設においては、理学療法士を配置しており、機能訓練計画に基づきリハビリを行い、ご入居者をリビングに連れ出すなどの対応を行っています。

(3) 納見委員長

新型コロナウイルス感染を1ユニットで止めたことは賞賛に値します。

また、今回の新型コロナウイルス感染症について、ホームページに詳細な情報を公表していただいたことは、地元としてもありがたいことです。

5 その他

対面面会について別紙資料に沿って説明を行いました。

次回開催予定：令和 4年 12月 15日（木）16：00~17：00

■出席者

(第三者委員)

世良 英雄	押部谷東ふれあいのまちづくりの協議会 委員長
小川 薫	月が丘自治会 会長
福永 君江	押部谷西民生委員児童委員協議会 会長
納見 年子	桜が丘ふれあいのまちづくり協議会 委員長
後藤 陽子	おしべあんしんすこやかセンター

(櫻ホーム西神)

馬場 宏知	施設長
眞杉 佳憲	事務局長
内田創一郎	デイサービスセンターさくらさく管理者
北野 諭士	生活相談員課長
松崎 淳子	施設介護支援専門員
緒方 裕一	介護主任
長田 知花	生活相談員

■欠席者

上野久美子	看護師長
江角 早苗	主任介護支援専門員
金子 茅央	生活相談員